



## サポーターズの輪がさらに広がっています！

空高くかかる白雲にも、秋の風情が感じられるようになりました。会員の皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。

さて、学習院サポーターズ倶楽部は 2015（平成 27）年 8 月末現在、会員数 860 名となり、念願の 1,000 名到達も見えてまいりました。特にここ数年は、父母・教職員・篤志家のご入会が増えており、学習院サポーターの輪が着実に広がりつつあります。これもひとえに会員の皆さまのお力添えによるものと感謝いたしております。

このたび会員銘板も 3 面から 4 面に増設し、2014（平成 26）年 10 月から 2015（平成 27）年 3 月末日までにサポーターズ倶楽部としてのご寄付入金額が 10 万円に達した方々のご芳名を追加刻印いたしました。目白キャンパスへお越しの際は記念会館 1 階にお立寄りいただき、是非銘板をご覧ください。

今後も会員の皆さまにご支援いただけるよう真摯に努めてまいりますので、申込期間を満了いたしましても、継続してご加入いただきますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

学校法人学習院 募金部



# 学習院サポーターズ倶楽部



## 会員Letter 03

September 2015

### Member's Voice

「いつか銘板に名前が刻まれたら、  
大きくなった孫に見せてあげたらいいよ」  
主人のそんな言葉が入会のきっかけでした。

星 千香子

学習院大学文学部フランス文学科・1979(昭和54)年卒業 ————— 学習院サポーターズ倶楽部会員 No.499

5年前でしたか、学習院サポーターズ倶楽部の案内が届き、たまたま開封して全部読んでみたんですね。それで、そばにいた主人に、「毎年2万円の継続寄付で総額10万円になると、名前が銘板に刻まれるんですって～」と何気なく話したら、なぜか、主人のほうが身を乗り出して、強く私に勧めてくれました。

「銘板に名前が刻まれたら、孫の咲花(さやか)を連れて行って、バアバの卒業した大学だよ!と見せてあげればいい」以前から、私が学習院の卒業生であることを誇りに思っている主人の言葉に後押しされ、それもいいかも!と都合のいい動機で入会したのが、まるで昨日のようです。あっという間に時は流



れ、いよいよ現実になった日を迎え、こうして訪ねられたことをとてもうれしく思います。

咲花が、私の名前を見つけて喜び、「大きい学校だねえ、教室見たい!」と言うので、撮影後、おっかなびっくり開いている校舎に入り、いくつかの教室を覗き見しましたが、初の異空間体験に、ときめいている様子でした。寄付と呼ぶには微々たる金額でお恥かしい限りですが、卒業以来、途切れていた糸が結ばれ、母校をずっと身近に感じられるようになりました。また、学習院とつながり、関わりが持てたこと、少しでもお役に立てたかもしれないという思いに、私も幸せな気持ちをいただきました。

仏文科専攻なのに、学習院大学ギターアンサンブル所属として、サークル活動に明け暮れた4年間、フランス語を何ひとつものにできず、やり直せるなら、もう一度勉強したいとの悔いもありますが、サークル活動を通じて得た生涯の友は、何にも代えがたい存在です。社会に出て、結婚、出産、子育ての間、離れていた時期もありますが、今ではいろんな機会を設けては集い、ますます交流を深めています。

横(同期)の関係はいつまでも仲良く、縦(上下)の関係は、先輩を慕い、後輩を可愛がる、それも学習院の良き伝統ですよ。良い人たちに囲まれ、あらためて、学習院大学に入学して良かったと痛感し、その想いをこれからも学習院サポーターズ倶楽部にできるだけ長く託し続けたいと思っています。

プロフィール: 星千香子(ほしちかこ) / ご主人は小学校からの同級生で、お孫さんは写真の咲花ちゃんと、1歳になる心花(ここな)ちゃん、近々もうお一人お生まれになるご予定とか。咲花ちゃんとはお出かけすることが多く、映画「アナと雪の女王」は4回も観に行ったそうです。今回の取材では正門前でご一緒の写真を撮影しました。



学校法人 学習院 募金部  
THE GAKUSHUIN SCHOOL CORPORATION

〒171-8588 東京都豊島区目白1丁目5番1号 TEL.03-3986-0221 (代) FAX.03-5992-9215